



残暑見舞い申し上げます。まだまだ暑い日々が続いておりますが、夏バテなどしていませんか？
春から夏にかけての当センターは、特定行為研修関連を中心に、様々なイベントで満載でした。

特定行為研修 地域医療コース9期生 区分別科目研修 スクーリング

4月から6月にかけて、編入生を含む計12名が区分別科目研修のスクーリングを受講しました。
現在、各施設で臨地実習中で、9月には修了式を迎える予定です。



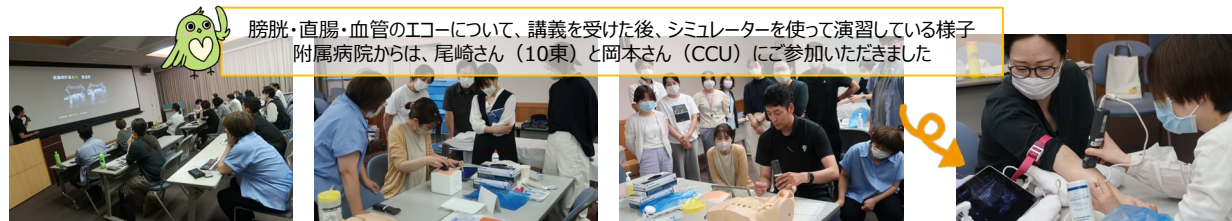
特定行為研修 急性期医療コース4期生 共通科目研修 e-ラーニング

4月から5名が共通科目研修をスタートしています。現在はe-ラーニングを受講しており、9月はいよいよスクーリングの予定です。



特定行為研修 フォローアップ研修

7月16日、本学特定行為研修修了者・和歌山県内の修了者を対象に、紀美野町立国吉診療所・長谷毛原診療所から、多田先生をお招きし、「エコーをもっと身近に。ナースのためのエコー技術」をテーマに研修をおこないました。研修での学びを活かし、エコーから得られるデータを臨床判断や特定行為実践に活用されることを願います。



新宮医療圏3施設による教育連携

昨年度から関わらせていただいている、新宮医療圏の3施設（新宮市立医療センター、那智勝浦町立温泉病院、くしもと町立病院）の教育連携において、6月28日に3施設合同の管理者研修を実施しました。

「キャリアを語り合おう～看護管理者の役割再発見～」をテーマに、それぞれがこれまでのキャリア・ヒストリーを振り返り、認め合うことで、前向きになれる研修となりました。



潜在看護師復職支援

今回お申し込みがあった方の復職に向けて、自信がない技術（採血・血管確保）のトレーニングをおこないました。
当センターの復職支援は、個別のニーズに合わせて支援しています。随時募集していますので、お気軽にお問い合わせください。



9月は特定行為研修 急性期医療コース4期生 共通科目研修のスクーリングや、地域医療コース9期生の修了式を予定しています。10月は指導者講習会もあります。順次、受け入れ研修やキャリア支援座談会等の企画も予定しています。
次回Vol.53もお楽しみに♪

